

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.59 2021 No.2
令和3年1月発行



今号の内容:令和2年10月から12月までに検査した
残留農薬検査結果
放射性物質検査結果
総水銀検査結果
動物用医薬品検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所
電話: 045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryō/shoku/shokuhineisei/>

1 残留農薬検査

令和2年10月から12月までの残留農薬検査は、国産農産物27検体(17種)、輸入農作物3検体(2種)について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は10検体(10農薬)で、残留基準値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきよ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

(1) 国産農産物検査結果 検出値、基準値:検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
キャベツ	群馬県	令和2年10月1日	南部市場	なし	なし	なし
ジャガイモ	北海道	令和2年10月1日	南部市場	なし	なし	なし
キュウリ	神奈川県	令和2年10月1日	南部市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	千葉県	令和2年10月1日	南部市場	なし	なし	なし
キュウリ	福島県	令和2年10月8日	本場市場	なし	なし	なし
カキ	奈良県	令和2年10月8日	本場市場	なし	なし	なし
ハクサイ	長野県	令和2年10月8日	本場市場	イミダクロプリド	0.02	0.5以下
				メタラキシル及びメフェノキサム	0.01	0.3以下
レタス	茨城県	令和2年10月8日	本場市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	青森県	令和2年10月8日	本場市場	なし	なし	なし
西洋ナシ	山形県	令和2年11月12日	本場市場	チアクロプリド	0.09	2以下
サトイモ	埼玉県	令和2年11月12日	本場市場	なし	なし	なし
キュウリ	埼玉県	令和2年11月12日	本場市場	プロシミドン	0.29	4以下
カリフラワー	茨城県	令和2年11月12日	本場市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	千葉県	令和2年11月12日	本場市場	なし	なし	なし
ニラ	茨城県	令和2年11月26日	南部市場	クレソキシムメチル	0.6	25以下
チンゲンサイ	茨城県	令和2年11月26日	南部市場	フルフェノクスロン	0.06	5以下
				クロチアニジン	0.03	10以下
ミズナ	茨城県	令和2年11月26日	南部市場	チアメトキサム	0.01	3以下
ネギ	山形県	令和2年11月26日	南部市場	なし	なし	なし
ナス	群馬県	令和2年11月26日	南部市場	なし	なし	なし
カリフラワー	茨城県	令和2年12月11日	本場市場	なし	なし	なし
ミニトマト	熊本県	令和2年12月11日	本場市場	チアクロプリド	0.02	1以下
キャベツ	神奈川県	令和2年12月11日	本場市場	なし	なし	なし
ブロッコリー	長崎県	令和2年12月11日	本場市場	なし	なし	なし
キャベツ	神奈川県	令和2年12月17日	南部市場	なし	なし	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和2年12月17日	南部市場	なし	なし	なし

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
キュウリ	神奈川県	令和2年12月17日	南部市場	クレソキシムメチル	0.08	0.5以下
				プロシミドン	0.08	4以下
ハクサイ	茨城県産	令和2年12月17日	南部市場	なし	なし	なし

(2) 輸入農産物検査結果 検出値、基準値:検体1kgあたりに含まれる農薬のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
ショウガ	中国	令和2年10月1日	南部市場	なし	なし	なし
パプリカ	韓国	令和2年12月11日	本場市場	ボスカリド	0.01	10以下
				ピラクロストロビン	0.02	1以下
ショウガ	中国	令和2年12月17日	南部市場	なし	なし	なし

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
イミダクロプリド	クロロニコチル系殺虫剤	1985年に日本企業により開発された。作用機構はニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では1992年に初めて農薬登録された。
クレソキシムメチル	ストロビルリン系殺菌剤	作用機構はミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸障害で、結果として孢子発芽および菌糸伸長を阻害すると考えられている。日本では1997年に初めて農薬登録された。
クロチアニジン	ネオニコチノイド系殺虫剤	1988年に日本企業で開発された。作用機構は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では2002年に初めて農薬登録された。
チアクロプリド	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用機構は中枢神経シナプス後膜のニコチン作動性アセチルコリン受容体に結合し、ナトリウムチャンネルを開放し続け、神経細胞に連続的な異常興奮を起こすことにより、殺虫作用を発現すると考えられている。
チアメトキサム	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体である。日本では2002年に初めて農薬登録がなされた。
ピラクロストロビン	ストロビルリン系の殺菌剤	1993年に開発された。ミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸阻害により、殺菌活性を示す。外国ではスイス、ドイツ、フランス等で登録されている。日本では2006年9月に初回登録された。

農薬名	種類	特徴
フルフェノクスロン	ベンゾフェニル系殺虫剤	作用機序はキチン質の合成阻害によるものである。欧米諸国や中南米、アフリカ諸国等 40 か国以上で農薬登録されており、日本では 1993 年に初めて登録された。
プロシミドン	ジカルボキシイミド系殺菌剤	植物病原菌（灰色かび病、菌核病等）に対し、菌糸の伸張育成を阻害すると考えられている。日本では 1981 年に初めて農薬登録された。
ボスカリド	アニリド系殺菌剤	1992 年に発見された。ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果を示す。日本では 2005 年に初めて農薬登録された。
メタラキシル及びメフェノキサム	殺菌剤 （アシルアラニン誘導体）	メタラキシルは、1973 年にスイスの会社によって開発された。作用機構は、菌体内におけるウリジンの RNA への取り込み、あるいは RNA、DNA 及び脂質の合成阻害による病原菌の菌糸伸長及び孢子形成の阻害である。メタラキシルに替えてメフェノキサムを製剤に用いることにより、メタラキシルと比較して半分の薬量で同等の防除効果が得られ、作物における残留量も軽減できることが確認された。

参考：内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について

農業工業会

2 放射性物質検査

令和2年10月から12月までの放射能検査は、水産物30検体、農産物6検体、横浜市健康福祉局からの依頼検査14検体の合計50検体について実施しました。基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム134とセシウム137の合計で設定されています。

- 乳児用食品については1kgあたり50ベクレル以下
- 飲料水については1kgあたり10ベクレル以下
- 牛乳については1kgあたり50ベクレル以下
- その他、一般食品については1kgあたり100ベクレル以下

(1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計：1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム 合計	備考
カツオ	千葉県	千葉県沖勝浦港	令和2年10月2日	不検出	不検出	不検出	天然
マダイ	青森県	青森県沖下北港	令和2年10月2日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年10月2日	不検出	不検出	不検出	天然
ガザミ(ワタリガニ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年10月2日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	北海道	北海道沖根室港	令和2年10月9日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(イナダ)	岩手県	岩手県沖大船渡港	令和2年10月9日	不検出	不検出	不検出	天然
ハタハタ	北海道	北海道沖釧路港	令和2年10月9日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	北海道	北海道沖八戸港	令和2年10月23日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	青森県	青森県沖八戸港	令和2年10月23日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	北海道	北海道沖気仙沼港	令和2年10月23日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	青森県沖下北港	令和2年11月6日	不検出	不検出	不検出	天然
マダイ	青森県	青森県沖下北港	令和2年11月6日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和2年11月6日	不検出	不検出	不検出	天然
アオリイカ	青森県	青森県沖むつ港	令和2年11月13日	不検出	不検出	不検出	天然
マアジ	千葉県	千葉県沖鴨川港	令和2年11月13日	不検出	不検出	不検出	天然
サンマ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年11月13日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	北海道	北海道沖厚岸港	令和2年11月13日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	北海道	北海道沖根室港	令和2年11月27日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年11月27日	不検出	不検出	不検出	天然
チダイ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年11月27日	不検出	不検出	不検出	天然
マダイ	青森県	青森県沖むつ港	令和2年12月4日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	青森県沖むつ港	令和2年12月4日	不検出	不検出	不検出	天然
マダラ(フィレ)	北海道	北海道沖釧路港	令和2年12月4日	不検出	不検出	不検出	天然

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム 合計	備考
ヤリイカ	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年12月18日	不検出	不検出	不検出	天然
アンコウ	青森県	青森県沖下北港	令和2年12月18日	不検出	不検出	不検出	天然
ヒラメ	青森県	青森県沖下北港	令和2年12月18日	不検出	不検出	不検出	天然
メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和2年12月18日	不検出	不検出	不検出	天然
マサバ	千葉県	千葉県沖銚子港	令和2年12月25日	不検出	不検出	不検出	天然
ウスメバル	青森県	青森県沖むつ港	令和2年12月25日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(イナダ)	神奈川県	東京湾長井港	令和2年12月25日	不検出	不検出	不検出	天然

(2) 農産物検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	産地	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合計	備考
ジャガイモ	北海道	令和2年10月16日	不検出	不検出	不検出	露地
タマネギ	北海道	令和2年10月16日	不検出	不検出	不検出	露地
リンゴ	青森県	令和2年10月16日	不検出	不検出	不検出	露地
リンゴ	青森県	令和2年11月20日	不検出	不検出	不検出	露地
ダイコン	千葉県	令和2年11月20日	不検出	不検出	不検出	露地
ハクサイ	茨城県	令和2年11月20日	不検出	不検出	不検出	露地

(3) 福祉保健センターからの依頼検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合計
味噌	一般食品	国産	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
水	飲料水	岩手県	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	岩手県	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	0.828	0.828
米(玄米)	一般食品	岩手県	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
キノコ	一般食品	国産	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	岩手県	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
牛肉	一般食品	茨城県	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
牛肉	一般食品	福島県	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
牛肉	一般食品	福島県	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
牛肉	一般食品	岩手県	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出
猪肉	一般食品	国産	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	2.72	2.72
熊肉	一般食品	国産	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	1.02	1.02
干し芋	一般食品	国産	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	3.47	3.47
鮎(冷凍)	一般食品	国産	健康福祉局	令和2年10月28日	不検出	不検出	不検出

3 総水銀検査

令和2年10月から12月までの魚介類の総水銀検査は、10検体(8魚種)について実施しました。いずれも基準値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

魚介類の水銀の暫定的規制値:検体1kgあたり総水銀0.4mgかつメチル水銀0.3mg

総水銀検査結果	検出値:検体1kgあたりに含まれる水銀のmg数(ppm)		
検体名	産地	収去日	検出値
マサバ	青森県	令和2年10月29日	0.07
イサキ	鳥取県	令和2年10月29日	0.04
ブリ(イナダ)	千葉県	令和2年10月29日	0.09
マアジ	長崎県	令和2年10月29日	0.03
マイワシ	北海道	令和2年10月29日	0.01
カンパチ(養殖)	鹿児島県	令和2年11月19日	0.08
ブリ(養殖)	高知県	令和2年11月19日	0.07
ヒラメ(養殖)	三重県	令和2年11月19日	0.28
カンパチ(養殖)	鹿児島県	令和2年11月19日	0.10
マダイ(養殖)	愛媛県	令和2年11月19日	0.18

4 動物用医薬品検査(抗生物質、合成抗菌剤、ホルモン剤、内寄生虫用剤等)

令和2年10月から12月までの動物用医薬品検査は、鶏卵6検体、養殖魚5検体について実施しました。いずれも基準値を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

動物用医薬品検査結果			検出値:検体1kgあたりのmg数(ppm)		
検体名	産地	収去日	検出薬剤	検出値	基準値
鶏卵	青森県	令和2年10月12日	不検出	不検出	なし
鶏卵	岩手県	令和2年10月12日	不検出	不検出	なし
鶏卵	秋田県	令和2年10月12日	不検出	不検出	なし
鶏卵	神奈川県	令和2年10月12日	不検出	不検出	なし
鶏卵	神奈川県	令和2年10月12日	不検出	不検出	なし
鶏卵	千葉県	令和2年10月12日	不検出	不検出	なし
カンパチ(養殖)	鹿児島県	令和2年11月19日	不検出	不検出	なし
ブリ(養殖)	高知県	令和2年11月19日	不検出	不検出	なし
ヒラメ(養殖)	三重県	令和2年11月19日	不検出	不検出	なし
カンパチ(養殖)	鹿児島県	令和2年11月19日	不検出	不検出	なし
マダイ(養殖)	愛媛県	令和2年11月19日	不検出	不検出	なし